

生産局長賞（団体の部）

広域的かつ総合的な被害対策と捕獲個体の有効活用により地域を活性化

山内自治振興会

（代表者：会長 馬場 重夫）

滋賀県甲賀市

主な取組

過疎化が進む9集落よりなる山内自治振興会が中心となり、地域一体となって積極的に被害対策を推進。

集落同士が連携し、侵入防止柵の計画的な設置や緩衝帯の整備などの総合対策を実施。

さらに、農業者自らがイノシシやシカの捕獲に取り組み、自動カメラによる捕獲状況の分析や新技術（ドロッパネット）の導入により、捕獲効率の向上に努めている。また、地域の女性が主体となって、捕獲したシカを有効活用したジビエ料理の開発にも力を入れている。

これらの取組により、被害が大幅に軽減され、耕作放棄地において新たな特産物栽培が始まるなど、地域が活性化。鳥獣被害の問題を抱える過疎化集落地域における模範的なモデルとして期待される。